



2022年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年4月28日

上場会社名 東海リース 株式会社
 コード番号 9761 URL <http://www.tokai-lease.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 博亮
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 大西 泰史
 定時株主総会開催予定日 2022年6月29日 配当支払開始予定日 2022年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6352-0001

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	16,420	8.8	564	3.1	593	4.7	438	27.2
2021年3月期	15,096	4.5	582	67.4	622	63.9	345	29.4

(注) 包括利益 2022年3月期 558百万円 (17.9%) 2021年3月期 474百万円 (178.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	127.21		2.9	1.7	3.4
2021年3月期	100.20		2.3	1.7	3.9

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 百万円 2021年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	31,663	15,526	48.6	4,458.38
2021年3月期	36,588	15,423	41.5	4,409.69

(参考) 自己資本 2022年3月期 15,390百万円 2021年3月期 15,195百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	2,150	1,016	410	2,394
2021年3月期	2,103	1,970	362	1,613

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期		10.00		30.00	40.00	137	39.9	0.9
2022年3月期		40.00		40.00	80.00	276	62.9	1.8
2023年3月期(予想)		40.00		30.00	70.00		109.8	

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,750	4.1	410	27.4	430	27.5	220	49.9	63.77

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期	3,494,322 株	2021年3月期	3,494,322 株
期末自己株式数	2022年3月期	42,389 株	2021年3月期	48,275 株
期中平均株式数	2022年3月期	3,450,030 株	2021年3月期	3,443,935 株

(参考)個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	16,417	9.1	479	2.8	497	3.0	380	21.9
2021年3月期	15,043	5.1	493	56.8	513	61.7	312	94.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	110.43	
2021年3月期	90.77	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2022年3月期	29,435		14,061		47.8		4,073.53	
2021年3月期	34,427		13,966		40.6		4,052.82	

(参考) 自己資本 2022年3月期 14,061百万円 2021年3月期 13,966百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	15,750	4.1	370	25.7	200	47.5	57.97	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による景気後退から一時持ち直しの兆しが見られたものの、感染再拡大により個人消費の低迷が継続し、また海外においてはウクライナ情勢の緊迫化などにより、先行きが極めて不透明な状況となっています。

仮設建物リース業界におきましては、一部の民間需要において設備投資に対する慎重姿勢が見られるなど、予断を許さない状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは一層のお得意先様満足を獲得すべく安全衛生管理の徹底を図るとともに、外注工事のリース商品化を継続推進しております。

以上の結果、民間需要における受注額の期首繰越も寄与し、売上高は16,420百万円（前年同期比8.8%増）となりました。損益面につきましては、原材料を含む原価が上昇したことなどにより営業利益は564百万円（前年同期比3.1%減）、経常利益は593百万円（前年同期比4.7%減）、特別利益に連結子会社である榕東活動房股份有限公司（中国福建省福州市）の有償減資に伴う為替差益など151百万円（前年同期は0百万円）、特別損失に従業員用社宅の老朽化による取り壊しによる除却損や、連結子会社である東海ハウス株式会社の工場内の火災事故に伴う災害による損失など77百万円、そして法人税等221百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は438百万円（前年同期比27.2%増）となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。詳細に関してはP.12（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）に記載しております。

また、当社グループは従来「日本」および「中国」の2つを報告セグメントとしてまいりましたが、当連結会計年度より「仮設建物リース業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、中国国内でのリース事業の撤退に伴い、「中国」の量的な重要性が乏しくなったためこれらを統合しました。この変更により、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産の部

当連結会計年度の資産合計は前連結会計年度より4,925百万円減少し、31,663百万円となりました。理由の主なものは受取手形及び売掛金の減少5,886百万円であります。

(ロ) 負債の部

当連結会計年度の負債合計は前連結会計年度より5,028百万円減少し、16,136百万円となりました。理由の主なものは前受リース収益の減少4,792百万円であります。

(ハ) 純資産の部

当連結会計年度の純資産合計は前連結会計年度より102百万円増加し、15,526百万円となりました。理由の主なものは当期純利益の計上438百万円および配当金の支払い241百万円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、2,150百万円の収入（前年同期比2.2%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益667百万円と減価償却費1,751百万円によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,016百万円の支出（前年同期比48.4%減）となりました。これは主に、リース用資産の取得による支出2,085百万円と定期預金の払戻による収入1,255百万円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは410百万円の支出（前年同期比13.4%増）となりました。これは主に、短期および長期借入金の返済によるものです。

以上の結果、当連結会計年度の現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末より781百万円増加し、2,394百万円（前年同期比48.5%増）となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
自己資本比率 (%)	43.1	40.3	41.5	48.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	16.6	12.0	13.3	17.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	18.3	5.9	5.6	5.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	11.5	40.9	43.5	49.0

※ 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、期末時価終値×期末発行済株式数により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の業績見通しにつきましては、受注額の期首繰越が前期比7億円減少することなどにより、売上高の予想を15,750百万円（前年同期比4.1%減）としました。当社グループを取り巻く環境としまして、資材の入手難などによる原価高騰が懸念されますが、当社グループといたしましては、更なる仮設建物の質の向上、コスト抑制を図ることにより、業績への影響を低減すべく取り組んでまいります。

当社グループの次期の業績見通しは下記のとおりであり、現時点での想定しうる事象を考慮しておりますが、進展があり次第、随時業績の見直しを開示することを検討しております。

連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
15,750百万円	410百万円	430百万円	220百万円

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業集団は、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,717,346	2,488,384
受取手形及び売掛金	13,029,834	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	7,143,747
電子記録債権	499,708	553,725
商品及び製品	245,754	199,466
仕掛品	157,301	589,193
原材料及び貯蔵品	262,864	482,866
その他	464,708	535,932
貸倒引当金	△56,137	△55,013
流動資産合計	17,321,382	11,938,303
固定資産		
有形固定資産		
リース用資産	17,186,490	18,580,612
減価償却累計額	△7,072,284	△7,800,388
リース用資産（純額）	10,114,206	10,780,224
建物及び構築物	9,401,359	9,341,790
減価償却累計額	△7,314,619	△7,419,845
建物及び構築物（純額）	2,086,739	1,921,945
機械装置及び運搬具	951,528	965,561
減価償却累計額	△595,335	△658,933
機械装置及び運搬具（純額）	356,192	306,627
土地	5,372,237	5,372,237
リース資産	559,053	589,378
減価償却累計額	△215,842	△280,811
リース資産（純額）	343,210	308,567
建設仮勘定	4,619	30,024
その他	138,502	143,745
減価償却累計額	△103,331	△109,505
その他（純額）	35,171	34,239
有形固定資産合計	18,312,378	18,753,864
無形固定資産	189,896	205,398
投資その他の資産		
投資有価証券	168,966	198,699
退職給付に係る資産	401,349	368,883
繰延税金資産	30,468	31,658
その他	164,531	166,402
投資その他の資産合計	765,315	765,644
固定資産合計	19,267,590	19,724,907
資産合計	36,588,973	31,663,211

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,665,901	1,735,361
電子記録債務	1,287,615	1,721,801
短期借入金	4,678,874	4,587,177
リース債務	104,164	109,757
未払法人税等	137,833	144,979
前受リース収益	4,792,579	-
賞与引当金	270,021	263,525
役員賞与引当金	23,200	21,960
設備関係支払手形	36	12,600
その他	1,226,220	533,336
流動負債合計	14,186,447	9,130,499
固定負債		
長期借入金	6,540,835	6,609,459
リース債務	239,045	198,809
繰延税金負債	95,891	102,754
役員退職慰労引当金	40,900	44,500
その他	62,101	50,697
固定負債合計	6,978,774	7,006,220
負債合計	21,165,221	16,136,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032,668	8,032,668
資本剰余金	5,732,361	5,731,230
利益剰余金	1,329,109	1,452,578
自己株式	△83,915	△73,637
株主資本合計	15,010,224	15,142,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,083	75,512
為替換算調整勘定	72,693	159,933
退職給付に係る調整累計額	57,982	11,736
その他の包括利益累計額合計	185,759	247,182
非支配株主持分	227,767	136,466
純資産合計	15,423,751	15,526,490
負債純資産合計	36,588,973	31,663,211

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	15,096,022	16,420,559
売上原価	12,303,351	13,631,842
売上総利益	2,792,671	2,788,716
販売費及び一般管理費	2,209,868	2,223,987
営業利益	582,803	564,728
営業外収益		
受取利息	53,100	21,946
受取配当金	5,193	5,457
受取賃貸料	6,086	65,409
受取保険金	2,000	333
スクラップ売却益	11,009	33,874
その他	50,545	17,271
営業外収益合計	127,936	144,292
営業外費用		
支払利息	46,133	43,910
支払手数料	38,569	37,247
その他	3,373	34,697
営業外費用合計	88,076	115,855
経常利益	622,663	593,165
特別利益		
固定資産売却益	408	4,447
投資有価証券売却益	-	49
為替差益	-	114,328
受取保険金	-	32,613
特別利益合計	408	151,438
特別損失		
固定資産売却損	18,383	85
固定資産除却損	34,911	55,354
投資有価証券評価損	9,904	-
災害による損失	-	22,091
特別損失合計	63,200	77,531
税金等調整前当期純利益	559,871	667,073
法人税、住民税及び事業税	189,889	204,460
法人税等調整額	19,202	17,024
法人税等合計	209,091	221,485
当期純利益	350,779	445,588
非支配株主に帰属する当期純利益	5,696	6,721
親会社株主に帰属する当期純利益	345,083	438,866

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	350,779	445,588
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,955	20,427
為替換算調整勘定	31,548	138,889
退職給付に係る調整額	54,723	△46,246
その他の包括利益合計	123,226	113,071
包括利益	474,006	558,659
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	465,579	500,290
非支配株主に係る包括利益	8,427	58,369

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,032,668	5,667,537	1,190,470	△95,106	14,795,569
当期変動額					
剰余金の配当			△206,444		△206,444
親会社株主に帰属する当期純利益			345,083		345,083
自己株式の取得				△285	△285
自己株式の処分		△2,435		11,477	9,042
連結範囲の変動		67,259			67,259
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	64,823	138,639	11,191	214,654
当期末残高	8,032,668	5,732,361	1,329,109	△83,915	15,010,224

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	18,121	43,882	3,259	65,263	424,935	15,285,768
当期変動額						
剰余金の配当						△206,444
親会社株主に帰属する当期純利益						345,083
自己株式の取得						△285
自己株式の処分						9,042
連結範囲の変動						67,259
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	36,961	28,811	54,723	120,495	△197,168	△76,672
当期変動額合計	36,961	28,811	54,723	120,495	△197,168	137,982
当期末残高	55,083	72,693	57,982	185,759	227,767	15,423,751

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,032,668	5,732,361	1,329,109	△83,915	15,010,224
当期変動額					
剰余金の配当			△241,465		△241,465
親会社株主に帰属する当期純利益			438,866		438,866
自己株式の取得				△415	△415
自己株式の処分		△1,131		10,693	9,561
連結範囲の変動					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△73,931		△73,931
当期変動額合計	-	△1,131	123,469	10,278	132,616
当期末残高	8,032,668	5,731,230	1,452,578	△73,637	15,142,840

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	55,083	72,693	57,982	185,759	227,767	15,423,751
当期変動額						
剰余金の配当						△241,465
親会社株主に帰属する当期純利益						438,866
自己株式の取得						△415
自己株式の処分						9,561
連結範囲の変動						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	20,428	87,240	△46,246	61,423	△91,300	△103,808
当期変動額合計	20,428	87,240	△46,246	61,423	△91,300	102,738
当期末残高	75,512	159,933	11,736	247,182	136,466	15,526,490

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	559,871	667,073
減価償却費	1,712,696	1,751,752
株式報酬費用	-	9,431
災害による損失	-	2,373
固定資産売却益	△408	△4,447
固定資産売却損	18,383	85
固定資産除却損	34,911	55,462
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,292	△7,837
賞与引当金の増減額 (△は減少)	56,024	△6,496
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,525	△1,240
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,700	3,600
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△129,608	△34,152
受取利息及び受取配当金	△58,294	△27,403
支払利息	46,133	43,910
リース用資産の中古販売による売上原価	18,971	32,855
投資有価証券評価損益 (△は益)	9,904	-
為替差損益 (△は益)	253	△114,328
売上債権の増減額 (△は増加)	398,802	5,919,675
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△84,256	△224,234
その他の資産の増減額 (△は増加)	△3,512	△45,156
仕入債務の増減額 (△は減少)	△586,456	371,643
長期末払金の増減額 (△は減少)	△10,273	△3,438
前受リース収益の増減額 (△は減少)	177,094	△5,237,950
その他の負債の増減額 (△は減少)	123,695	△180,887
その他	3,293	△607,551
小計	2,291,158	2,362,739
利息及び配当金の受取額	58,294	27,403
利息の支払額	△46,080	△43,685
法人税等の支払額	△199,735	△196,075
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,103,636	2,150,382
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,104,037	△93,421
定期預金の払戻による収入	1,191,750	1,255,503
リース用資産の取得による支出	△1,942,008	△2,085,519
リース用資産の処分による収入	10,753	-
社用資産の取得による支出	△131,753	△103,278
社用資産の売却による収入	586	5,421
短期貸付金の回収による収入	40	-
投資有価証券の取得による支出	△1,062	△1,095
投資有価証券の売却による収入	1	859
その他	5,146	5,164
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,970,583	△1,016,365

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△930,000	△400,000
長期借入れによる収入	4,420,000	3,960,000
長期借入金の返済による支出	△3,188,434	△3,583,073
リース債務の返済による支出	△104,145	△112,999
預り保証金の返還による支出	△220,597	△138,386
自己株式の取得による支出	△285	△415
配当金の支払額	△207,855	△110,678
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△131,100	△25,332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△362,417	△410,885
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,427	58,521
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△225,937	781,653
現金及び現金同等物の期首残高	1,839,247	1,613,309
現金及び現金同等物の期末残高	1,613,309	2,394,962

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、建上工事契約に関して工事完成基準を適用してまいりましたが、当連結会計年度より履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。なお、履行義務の充足に係る進捗率の合理的な見積りは総工事原価が算定ができないため原価回収基準を適用しております。また、工期が短い建上工事については、原価回収基準は適用せず、履行義務を完全に充足した時点で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当連結累計期間の売上高は10百万円減少し、売上原価は2百万円減少し、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7百万円減少し、受取手形及び売掛金は5,864百万円減少し、前受リース収益は4,875百万円減少し、預り金は487百万円減少し、未払消費税は45百万円減少し、仕掛品は374百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は73百万円減少しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期連結累計期間等に係る四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前連結累計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

「II 当連結累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

II 当連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは従来「日本」および「中国」の2つを報告セグメントとしてまいりましたが、当連結会計年度より「仮設建物リース業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、中国国内でのリース事業の撤退に伴い、「中国」の量的な重要性が乏しくなったためこれらを統合したことによるものであります。

このセグメントの統合により、前連結会計年度および当連結会計年度のセグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	4,409円69銭	4,458円38銭
1株当たり当期純利益金額	100円20銭	127円21銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	15,423,751	15,526,490
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	227,767	136,466
(うち非支配株主持分)	(227,767)	(136,466)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	15,195,983	15,390,023
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,446,047	3,451,933

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	345,083	438,866
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	345,083	438,866
普通株式の期中平均株式数(株)	3,443,935	3,450,030

(重要な後発事象)

該当事項はありません。